

報道関係各位

2016年2月15日
カシオ情報機器株式会社

パスポート読み取り・レシート発行・免税書類発行をこの一台で
店舗のインバウンド需要に応える免税対応レジスター



カシオ計算機グループのシステム機器販売会社であるカシオ情報機器株式会社(本社:東京都千代田区・代表取締役社長:中村均)は、小売店の免税店化に伴うレジ会計業務の手間をワンストップで支援する『免税対応レジスター』を、3月1日より発売します。

3年連続の訪日外国人旅行者増加(2015年は1973万人※1)、外国人旅行者向け消費税免税制度の改正(2014年10月から全品目を対象になど)、「爆買い」の言葉に代表される購買力への期待などを背景に、免税店は2万9千店を突破※2。一方では、外国人旅行者の来店が多いにも関わらず、免税店申請に至っていない店舗も存在しており、免税販売に関わる手間のさらなる軽減が求められています。

※1:日本政府観光局調べ。

※2:2015年10月1日現在。観光庁調べ。

新製品『免税対応レジスター』は、パスポートリーダーによる認証情報と、レジ機能による会計情報をもとに、免税販売時に必要な書類(購入記録票・購入者誓約書)を、面倒な手間をかけずに発行できます。

外国人旅行者と国内顧客に、この一台で対応可能。ハンズキャナーで商品のバーコードを読み取るだけ※3で税抜き価格が判り、パスポート認証済みの外国人旅行者には免税販売を、それ以外の国内顧客には消費税額を付加して販売できます。外国人旅行者が日本国内で消費する消耗品への課税計算も、簡単に行えます。

※3:レジへの価格登録が事前に必要です。

- タッチパネル付き10.4型画面(JIS IPX2準拠の防滴性能)を備えた使いやすいレジ本体
- 旅券番号・国籍・氏名・生年月日を基に外国人旅行者を認証するパスポートリーダー
- レシートや免税書類が発行できるプリンターをレジ本体に内蔵
- レジ会計時に都度価格入力する手間を省くハンズキャナー
- 自動釣銭機(オプション)の接続にも対応

製品名	価格	発売日	年間販売目標
免税対応レジスター	オープンプライス	3月1日	1,000台

今回ご案内の『免税対応レジスター』は、2月16日(火)～19日(金)に東京ビッグサイトで開催される「第2回 外客対応・対策EXPO」に出展いたします。

《免税対応レジスターの主な仕様》

プラットフォーム		Android™ 2.3.4
CPU		ARM Cortex-A9 Dual Core
メインディスプレイ	タイプ	10.4型(800×600ドット) タッチパネル付きTFTカラー液晶
	耐環境性能	JIS IPX2準拠
	その他	電動チルト機構
サブディスプレイ	タイプ	32×160ドット(20文字×2行)モノクロ液晶
	その他	収納式回転機構
メモリー	RAM	512MB
	フラッシュROM	2GB
入力		メインディスプレイにソフトウェアキーボードを表示
プリンター	印字方式	1シートサーマルプリンタ
	記録紙	幅80mmまたは幅58mmの感熱記録紙(外径80mm以下)
	印字内容	レシート/ジャーナル/免税書類
	給紙方式	ドロップイン方式
有線LAN		RJ45×1(10/100 Base-T/TX)
メモリー保護		ニッケル水素充電電池
電源		AC100V±10V 50Hz/60Hz
外形寸法(別置品を除く)		幅395×奥行237×高さ229mm
質量(別置品を除く)		約5kg(別置品を除く)
キャッシュドロア	収納	4紙幣/6硬貨(別置連動)
	外形寸法	幅400×奥行398×高さ113mm
パスポートリーダー	外形寸法	幅150×奥行44×高さ42mm
ハンズキャナー	外形寸法	幅84×奥行160×高さ58mm

【カシオ情報機器の概要】

社名 カシオ情報機器株式会社
 代表者 代表取締役社長 中村均
 本社 東京都千代田区九段北4-1-7 九段センタービル4F
 設立 1992年4月
 資本金 20億円(2016年2月現在)
 売上高 91億5310万円(2015年3月期)

《この件に関する報道関係のお問い合わせ先》

カシオ情報機器株式会社 新規事業推進グループ TEL 03-6386-8223 (直通)